神奈川区幸ケ谷公園コミュニティハウス 平成31年度事業計画

1 施設の概要

施設名	横浜市幸ケ谷公園コミュニティハウス
所 在 地	神奈川区幸ケ谷4 幸ヶ谷公園内
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上2階
敷地·延床面積	専有面積 5 5 3 m ²
開 館 日	平成11年5月15日

2 指定管理者

法 人 名	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ
所 在 地	横浜市神奈川区幸ケ谷4番地
代 表 者	関口 力
設立年月日	平成17年5月9日
指定期間	平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

3 人員配置

項目	人数	備 考
館長	1	事務局長兼務
副館長	2	
コミュニティスタッフ	6	

4 事業計画

(1)開館日数

348日

(2) 自主事業実施内容

指定管理者「指定申請書」のとおり

※ 事業の詳細は別紙参照

(3)施設設備の維持管理

横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウス指定管理者仕様書および指定管理者(指定申請書)に 準じて行い、一部委託により実施する。

(4) その他

「横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウスの管理に関する基本協定書」に沿って実施する。

平成31年度 自主事業計画書

施設名 幸ケ谷公園コミュニティハウス

		Alle			参加	人員	自	主事業経	費	1人あた	り参加費	講師	謝金	備考
No.	募集 対象	事業名(教室名)	開催 時期	開催 回数	募集 人数 (人)	延参加 人数 (人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費 用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	(共催団体・その 他)
1	乳幼児親子	おはなしぽけっと	毎月	12	20組	200	33,408	0	33,408	無	0	2,784	2,784	
2	乳幼児親子	おはなしころころ	毎月	12	20組	200	33,408	0	33,408	無	0	2,784	2,784	
3	乳幼児親子	かながわ☆ママの輪づくり	5月	1	_		10,000		10,000	無	0			法人所管施設合同企画
4	子ども	夏休みこどもちぎり絵教室	7月	1	10	10	3,341	5,000	8,341	有	500	3,341	3,341	
5	子ども	歴史講座	10月	1	10	10	5,568		5,568	無	0	5,568	5,568	
6	子ども	サイエンス&アート	7月	2	20	40	-1,318	20,000	18,682	有	500	3,341	6,682	
7	一般	桜まつり2019	4月	7	-	_	15,159	0	15,159	無	0	0	0	
8	一般	0602イベント	6月	1	150	150	12,000	0	12,000	無	0	0	0	法人所管施設合同企画
9	一般	区民まつり	10月	1	-	_	5,000	0	5,000	無	0	0	0	
10	一般	エンジョイクリスマス会	12月	1	50	50	43,411	0	43,411	無	0	33,411	33,411	
11	一般	宿場まつり	3月	1	-	_	2,000	0	2,000	無	0	0	0	近隣施設間連携企画
12	一般	七福館めぐり	3月	1	-	_	20,000	0	20,000	無	0	0	0	法人所管施設合同企画
13	一般	新春貸出福袋	1月	1	_	_	4,000	0	4,000	無	0	0	0	
14	一般	チェリーハウスの読書ラリー	10月	1	_	-	4,000	0	4,000	無	0	0	0	
15	一般	ちぎり絵教室	10·1 2·3月	3	10	40	10,023	15,000	25,023	有	500	3,341	10,023	
		合 計			250	700	200,000	40,000	240,000		1,500	51,229	54,570	

平成31年度 「幸ケ谷公園コミュニティハウス」 収支予算書兼決算書 (H31.4.1~H32.3.31)

収入の部 (税込、単位:円)

収入の部						(税込、単位:円)
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
The state of the s	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
指定管理料	23,819,000		23,819,000		23,819,000	
利用料金収入	0		0		0	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入 自主事業収入	40,000		40,000		40,000	
<u> </u>	243,600	0	243,600	0		
印刷代	20,000	U	20,000	0	20,000	
自動販売機手数料	200,000		200,000		200,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他	23,600		23,600		23,600	
収入合計	24,102,600	0	24,102,600	0	24,102,600	
支出の部						
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	מיטען
人件費	15,500,000	0	15,500,000	0		
給与・賃金	13,703,000		13,703,000		13,703,000	
社会保険料	1,176,000		1,176,000		1,176,000	
通勤手当 健康診断費	600,000 21,000		600,000 21,000		600,000 21,000	
勤労者福祉共済掛金	21,000		21,000		21,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,872,600	0	1,872,600	0		
旅費	5,000		5,000		5,000	
消耗品費	420,000		420,000		420,000	
会議賄い費	31,000		31,000		31,000	
印刷製本費	21,000		21,000		21,000	
通信費	312,000		312,000		312,000	
使用料及び賃借料	177,600	0	177,600	0	,	
横浜市への支払分	21,600		21,600		21,600	
その他	156,000		156,000		156,000	
備品購入費	104,000		104,000		104,000	
図書購入費 施設賠償責任保険	363,000		363,000		363,000	
職員等研修費	10,000 10,000		10,000 10,000		10,000 10,000	
振込手数料	2,000		2,000		2,000	
リース料	312,000		312,000		312,000	
手数料	100,000		100,000		100,000	
地域協力費	5,000		5,000		5,000	
事業費	240,000	0	240,000	0	240,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	240,000		240,000		240,000	
自主事業費	0		0		0	
<u>管理費</u>	4,190,000	0	4,190,000	0	1,100,000	
光熱水費	1,971,000	0	1,971,000	0		
電気料金	1,225,000		1,225,000		1,225,000	
ガス料金	570,000		570,000		570,000	
水道料金	176,000		176,000		176,000	
清掃費 修繕費	1,037,600 519,000		1,037,600 519,000		1,037,600 519.000	
機械警備費	356,000		356,000		356,000	
設備保全費	306,400	0	306,400	0	,	
空調衛生設備保守	104,000	0	104,000		104,000	
消防設備保守	22,400		22,400		22,400	
電気設備保守	85,000		85,000		85,000	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	95,000		95,000		95,000	
共益費	0		0		0	
公租公課	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
印紙税	0		0		0	
その他(0		0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	1,300,000	0	1,300,000	0	1,300,000	
本部分	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
当該施設分	0		0		0	
ニーズ対応費	0		0		0	
支出合計	24,102,600	0		0		
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	<u> </u>			0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入	Г		<u>-</u>	0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
						<u> </u>
管理許可・目的外使用許可収支	, ,		I	0		

目標設定・自己評価合体版

平成31年度幸ケ谷公園コミュニティハウス自己評価表

目標設定の 視点	 計画内容及び運営目標 	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己評価
	事業計画書			
	(2)イ 地域特性、地域ニーズ			
	①魅力的な各種事業の実施			
	・子育て支援			
	(おはなし会 月2回 年24回)			
	(法人リレー講座)			
	・子ども工作・伝統と文化			
	(夏休み子どもちぎり絵教室)			
	(サイエンス&アート)			
	(歴史講座)			
	・ふれあい交流・異世代交流			
	(桜まつり 2019)			
利用者	(0602 イベント)			
サービス	(区民まつり)			
	(エンジョイクリスマス会)			
	(宿場まつり)			
	(七福館めぐり)			
	・その他			
	(新春図書貸出福袋)			
	(チェリーハウスの読書ラリー)			
	(ちぎり絵教室)			
	②地域ネットワーク化の推進、地域課題への取組強化			
	・公園清掃・子育て・防災防犯			
	③子育てグループとの連携強化			

		Ţ	r
ウ 公の施設としての管理			
①安全安心で快適な空間の確保			
・個人情報の保護と人権に配慮した運営			
・施設設備の適正な管理運営			
・事故防止措置(1 日 3 回館内見回り・緊急救命法 AED 習			
訓練・ヒヤリハット集による研修強化)			
・託児付き事業等徹底した利用者サービスの構築			
②公平公正な管理運営			
- ・バリアフリーを基調とした2か月前仮予約制度維持			
・毎月発行のお便り、利用案内を窓口配置、利用要綱の常	寺		
閲覧等、最新の公平公正な情報提供			
・筆談機、老眼鏡等常備			
(4) エ 利用者ニーズの把握と運営への反映			
・利用者アンケート:1 回/年			
・コミュニティハウス委員会:1回/年			
・利用者会議:1 回/年			
・ご意見箱・メールの活用			
オ 利用者サービス向上の取組			
・館内は明るく清潔に、職員の笑顔挨拶など温かな声掛け			
・自由に繋げるWi-fi の設置			
・多様な広報媒体による情報の提供(お便り・広報よこはま	•		
HP・館内チラシ等)			
・サークルの会員募集をお便り・館内掲示により告知			
・肝のリニューアル			
・トイレの便座を暖房便座に交換			
・利用者満足度 95%以上確保			
			ıl

	・図書どこでも返却サービスによる図書貸出冊数目標 年 20,800 冊		
	事業計画書 (3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制 ・館長(事務局長兼務)1名、副館長2名、スタッフ8名 合計11名		
業務運営	ウ 緊急時の体制と対応計画 ①緊急時の体制の確立 ②緊急時の対応計画 ・避難訓練:2回/年 ・地域防災拠点の防災訓練への参加:1回/年 ・受付での利用者への声掛けによる不審者侵入防止 ・ノロウイルスなどの感染防止の為「かんたん汚物処理 キット」を保有及び使用方法の取得 ・近隣小学校とインフルエンザ情報の共有 ・震災時の帰宅困難者への対応		
	(4)ア 設置理念を実現する運営内容 ①滞在型コミュニティハウスを目指す・利用者参画型施設運営の実現として利用者会議の開催②地域力を活かし地域のつながりをはぐくめるよう人々の 絆を強める③魅力的な事業を展開し人々の生きがいを育む		
	イ 利用促進策 ①一歩先のサービスの提供 ・Wi-fi など快適空間の提供 ・図書の区内法人所轄施設相互で返却		

・多様な広告媒体による情報提供		
②魅力ある自主事業提供		
③利用団体への支援		
・利用団体情報誌の作成		
・サークル団体主催の講座開講により、会員募集を支援		
キ 本市重要施策に対する取組		
①情報公開		
幸ケ谷公園コミュニティハウス情報公開に関する規定を		
設け情報公開を実施		
②人権尊重		
職員への人権研修の実施、バリアフリー化の実施		
③環境への配慮		
夏季アロハシャツの着用、冷暖房温度の適正化、裏紙		
使用の徹底、ゴーヤ緑のカーテン、ゴミ持帰りの徹底		
④男女共同参画型社会の実現:自主事業で実施		
⑤市内中小企業優先発注		
トイレットペーパーなど消耗品、修理工事、設備点検、		
保守業務などを発注		
⑥神奈川区区政運営方針の実現		
安全なまちづくりとして、防災拠点である幸ヶ谷小学校		
との連携、託児付き講座の実施、読書活動推進のため	読	
書ラリー、新春図書貸出福袋の開催		
(5) 自主事業計画		
・子育て支援事業:3講座(おはなし会他)		
・青少年健全育成事業:3講座(子ども工作教室他)		
・地域コミュニティの醸成:6講座(桜まつり他)		
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
- ての他:3 神経(テェリーハソ人の読書ブリー他)		

[T	T	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	(6) 施設の維持管理計画			
	· 利用者数毎年 2,000 人増			
	・稼働率 75%に Up			
	・専門業者による設備の保守点検の実施			
	飲料水水質検査:1回/年			
	消防用設備点検:2回/年			
	自動ドア点検:4 回/年			
	機械警備・日常清掃:毎日			
	定期清掃(ワックス含む): 6 回/年			
	ガラス清掃:2回/年(定期清掃時実施)			
	空調機清掃:4 回/年			
	・横浜市への施設点検表(設備状況)の提出:1回/年			
	・横浜市への技術相談表の活用			
	・館内外巡視点検:3 回/日			
	・玩具の消毒、車椅子、救急箱の確認:1回/月			
	・AED 点検毎日			
	事業計画書			
	(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制			
	・館長(事務局長兼務)1名、副館長2名、スタッフ8名			
	合計 11 名			
	イ 個人情報保護等の体制と研修計画			
	①個人情報保護のための5つの取組			
職員育成	・個人情報の責任体制			
	・個人情報の収集とその運用の制限			
	・目的を達した個人情報の適切な破棄			
	・個人情報漏洩の防止措置			
	・個人情報保護の研修年1回以上と検証年2回			

T	©TT Mr = 1 TT		<u> </u>
	②研修計画		
	・生涯学習研修会、自主事業企画立案、指定管理者講習会:		
	年1回~2回(館長、副館長)		
	·接遇、普通救命講習、AED 取扱、人権、個人情報保護、		
	コンプライアンス:年1回ないし随時(全職員)		
	・スタッフミーティング:年6回(全職員)		
	業計画書		
(6)	i) 施設の維持管理計画 (における効率化の工夫)		
101	記載しているもので、対象年度に行う予定のもの		
	・休館日の変更(2019 年度に周知予定)		
(7))ア 収入計画の考え方		
	①自動販売機手数料による収入の確保		
	②自主事業参加費、¥20,000目標		
	③雑収入、前年並み		
	ウ 支出計画		
務	①利用者サービスの向上を第一目標に、ムリムラムダを廃		
	し、効率的執行によりサービスの低下を防ぐ業務改善を		
	行う		
	②業務改善執行計画		
	・昼間窓際の電気の消灯		
	・適切な温度管理		
	・利用者排出のごみの持ち帰りの徹底		
	・備品類の自前修理		
	・高価備品の法人内施設間での相互利用		
	・スタッフ人件費は神奈川県の最低賃金を勘案し決定		
の他・	目標設定の視点に基づく目標を記載		
上記4			
の視点			
ルめれ 追記)			
外の項 があれ 追記)			

利用者等の意見の把握方法 主な意見、要望 ・利用者アンケート:1回/年 ・コミュニティハウス委員会:1回/年 ・利用者会議:1回/年 ・ご意見箱・メールの活用 ・ で意見箱・メールの活用 ・日常の受付業務の中で利用者とのコミュニケーションを深めることにより、で意見、で要望をよりタイムリーにキャッチしていくことに努める。

≪自己評価≫

A:計画、目標を上回って実施 B:計画、目標を保持して実施 C:計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載